平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月30日

上場会社名　　株式会社　アルプス物流　　上場取引所　東
コード番号　　9055　　ＵＲＬ　http://www.alps-logistics.jp/jpn/ir/index.html
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）山崎　孝一
問合せ先責任者　（役職名）経理財務部長　　（氏名）荒川　信一　　ＴＥＬ　045-532-1982

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月12日　　配当支払開始予定日　平成24年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	35,880	5.5	1,911	8.9	1,880	3.0	945	11.4
24年３月期第２四半期	34,024	1.9	1,755	△6.6	1,826	0.9	848	△11.3

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　1,210百万円（15.2%）　24年３月期第２四半期　1,050百万円（25.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	53.42	―
24年３月期第２四半期	47.94	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第２四半期	56,572	34,466	55.1	1,761.55
24年３月期	56,537	33,754	53.9	1,722.51

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　31,171百万円　24年３月期　30,480百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	17.50	―	17.50	35.00
25年３月期	―	17.50			
25年３月期（予想）			―	17.50	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	2.5	4,000	7.8	3,920	0.3	1,970	5.0	111.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：有
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：有
④	修正再表示	：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料P.３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	17,737,200株	24年３月期	17,737,200株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	41,831株	24年３月期	41,712株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	17,695,426株	24年３月期２Ｑ	17,695,488株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
上記の業績予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月～９月）の世界経済は、欧州の財政・金融問題が再燃し、金融市場のみならず、世界各国の実態経済にも波及し始めるなど、不安定な状況が続きました。

このような環境下において、当社グループでは、当年度も事業方針として、「３・Ｅ－Ｌｏｇｉｓｔｉｃｓ」の推進～「物流力ＮＯ．１」への挑戦～を掲げ、これまで中期に亘って取り組んできた「新たな成長」を「確かな成長」として実現すべく、鋭意努力してまいります。重点戦略として、①グローバル・ネットワークの拡充や、顧客の「物流個性」に合った最適物流の提案による「新規・深耕拡販の推進（Ｅ・ｎｅｒｇｙ）」、②「絶対品質」の追求による「事業体質の強化（Ｅ・ｃｏｎｏｍｙ）」、③「環境物流」サービスによる「グリーン・ロジスティクスの追求（Ｅ・ｃｏｌｏｇｙ）」を推進し、グローバルにビジネスの拡大を図っております。

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高35,880百万円(前年同期比 5.5%増)、営業利益1,911百万円(同 8.9%増)、経常利益は1,880百万円(同 3.0%増)、四半期純利益は945百万円(同 11.4%増)となりました。

＜セグメントの概況＞

①電子部品物流事業

当事業の主要顧客である電子部品業界では、自動車関連がグローバルな需要増加に、昨年の東日本大震災による落ち込みの反動が加わり堅調に推移しました。一方、エレクトロニクスの分野は、成長商品であるスマートフォン向けが賑わいを見せたものの、全体的には、デジタル機器向けを始め総じて低調な動きとなりました。また、大幅な価格低下や歴史的な円高も継続し、厳しい状況での推移となりました。

このような環境において、顧客の物流効率化や合理化ニーズが高まる中で、当社グループは、顧客ニーズに適した提案活動を進め、新規・深耕拡販を図るとともに、運送・保管・輸出入各事業の生産性向上や「絶対品質」の追求など、事業体質の強化にも取り組んでまいりました。

また、中国における重慶の倉庫新設や中国内陸部への長距離輸送サービス「アルプス特快便」の拡充、昨年設立した韓国アルプス物流の物流機能の強化、アルプス・ロジスティクス・タイで第４の拠点となるバンナ倉庫の開設を行うなど、グローバルに拠点・ネットワークの強化を進め、取扱貨物量の拡大に努めてまいりました。

当第２四半期連結累計期間の業績につきましては、グローバル拡販活動の推進や、韓国など新拠点の稼動開始による売上増、また昨年の東日本大震災からの反動による需要増も加わり、国内外で売上を拡大しました。

当セグメントの売上高は17,057百万円(前年同期比 6.0%増)、営業利益は1,509百万円(同 14.7%増)の結果となりました。

②商品販売事業

商品販売事業では、電子部品関連の包装資材、成形材料、電子デバイスの販売を行っております。当第２四半期連結累計期間におきましては、特に、調達と物流を一元化した電子デバイスの販売ビジネスが、海外顧客の生産拡大に伴う需要の増加によって、売上を伸ばしました。

当セグメントの売上高は7,371百万円(前年同期比 6.3%増)、営業利益は253百万円(同 42.3%増)の結果となりました。

③消費物流事業

消費物流事業につきましては、これまで生協の個配関連を中心に、事業拡大を進めてまいりました。顧客の物流再編や合理化の進展に伴い取扱貨物量が伸び悩む中で、事業方針である「新しいビジネスモデル」の確立に向けて体制整備や、新規顧客の開拓を進めてまいりました。なお、昨年オープンした大型の新物流センターにつきましては、稼働率や生産性の向上を図るべく、拡販と体質強化に取り組んでおります。

当セグメントの売上高は11,451百万円(前年同期比 4.1%増)、営業利益は147百万円(同 43.5%減)の結果となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

前連結会計年度末と比較した当第２四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

総資産につきましては、「現金及び預金」が増加しましたが、営業債権や在庫の減少に伴い前連結会計年度末比ほぼ横ばいの56,572百万円となりました。

負債合計は、流動負債が440百万円、固定負債が235百万円それぞれ減少し、前連結会計年度末比676百万円減の22,106百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比711百万円増の34,466百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比1.2ポイント上昇し55.1％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第２四半期連結会計期間末の残高は、前連結会計年度末と比べ964百万円増加し、10,337百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は2,432百万円（前年同期比507百万円の収入増）となりました。前年同期比で増加した主な要因は、売掛債権や在庫の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は704百万円（前年同期比212百万円の支出増）となりました。主な支出は、物流機器や車両投資など有形固定資産の取得658百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は831百万円（前年同期比48百万円の支出減）となりました。主な支出は、長期借入金の純減151百万円や、当社および子会社における少数株主への配当金の支払い498百万円です。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年４月26日付「平成24年３月期決算短信」で発表しました業績予想を変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

なお、この変更による損益への影響は軽微です。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,576	10,525
受取手形及び営業未収金	11,283	10,868
商品	1,275	1,012
その他	2,228	2,014
貸倒引当金	△12	△10
流動資産合計	24,351	24,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,177	10,190
土地	14,725	14,725
その他（純額）	3,157	3,311
有形固定資産合計	28,060	28,227
無形固定資産		
のれん	80	68
その他	1,086	1,016
無形固定資産合計	1,166	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	361	273
その他	2,617	2,595
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	2,959	2,849
固定資産合計	32,186	32,161
資産合計	56,537	56,572
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	6,511	5,886
短期借入金	2,585	2,642
未払法人税等	1,200	848
賞与引当金	1,317	1,465
役員賞与引当金	－	18
その他	3,464	3,778
流動負債合計	15,080	14,639
固定負債		
長期借入金	3,613	3,406
退職給付引当金	1,561	1,574
役員退職慰労引当金	300	315
その他	2,226	2,170
固定負債合計	7,702	7,466
負債合計	22,782	22,106

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,349	2,349
資本剰余金	2,029	2,029
利益剰余金	27,313	27,949
自己株式	△50	△50
株主資本合計	31,641	32,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9	△61
為替換算調整勘定	△1,151	△1,044
その他の包括利益累計額合計	△1,161	△1,105
少数株主持分	3,274	3,295
純資産合計	33,754	34,466
負債純資産合計	56,537	56,572

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	34,024	35,880
売上原価	30,030	31,521
売上総利益	3,994	4,358
販売費及び一般管理費	2,238	2,447
営業利益	1,755	1,911
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	3	3
その他	259	110
営業外収益合計	268	119
営業外費用		
支払利息	66	82
為替差損	117	32
その他	13	34
営業外費用合計	197	150
経常利益	1,826	1,880
特別利益		
固定資産売却益	2	0
補助金収入	－	14
災害保険金収入	30	－
特別利益合計	32	15
特別損失		
固定資産除売却損	19	3
災害による損失	73	－
固定資産圧縮損	－	7
投資有価証券評価損	－	9
特別損失合計	93	19
税金等調整前四半期純利益	1,766	1,876
法人税、住民税及び事業税	712	784
法人税等調整額	33	△28
法人税等合計	745	756
少数株主損益調整前四半期純利益	1,020	1,120
少数株主利益	172	174
四半期純利益	848	945
少数株主利益	172	174
少数株主損益調整前四半期純利益	1,020	1,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	△51
為替換算調整勘定	50	142
その他の包括利益合計	30	90
四半期包括利益	1,050	1,210
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	856	1,000
少数株主に係る四半期包括利益	193	210

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,766	1,876
減価償却費	849	918
売上債権の増減額（△は増加）	△910	461
たな卸資産の増減額（△は増加）	△75	282
仕入債務の増減額（△は減少）	364	△642
その他の負債の増減額（△は減少）	△126	224
その他	500	503
小計	2,368	3,624
法人税等の支払額	△386	△1,117
その他の支出	△57	△74
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,924	2,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△802	△658
有形固定資産の売却による収入	98	84
無形固定資産の取得による支出	△38	△162
その他	250	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△491	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500	200
長期借入金の返済による支出	△695	△351
配当金の支払額	△309	△309
少数株主への配当金の支払額	△195	△189
その他	△180	△180
財務活動によるキャッシュ・フロー	△880	△831
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	67
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	566	964
現金及び現金同等物の期首残高	9,628	9,372
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,194	10,337

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額（注）
	電子部品物流事業	商品販売事業	消費物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,085	6,935	11,003	34,024	－	34,024
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	16,085	6,935	11,003	34,024	－	34,024
セグメント利益	1,316	178	260	1,755	－	1,755

（注）セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年９月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額（注）
	電子部品物流事業	商品販売事業	消費物流事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,057	7,371	11,451	35,880	－	35,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	17,057	7,371	11,451	35,880	－	35,880
セグメント利益	1,509	253	147	1,911	－	1,911

（注）セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と一致しております。